

1998. 1. 1

あけましておめでとうございます。

設立の産声を上げてから、はや2ヶ月。せんだい・みやぎNPOセンターは、ようやく正会員・準会員の名簿も整い、会費の振込先もご案内が済み、年末には無事大掃除を終えて、すがすがしい気持ちで新年を迎えることができました。

この2ヶ月の間は、様々な方面より問い合わせやインタビュー、ヒアリングの依頼が相次ぎ、また、当センターとしても、理事会やセミナーの開催、宮城県知事・仙台市長への表敬訪問など、張り合いのある毎日が続いておりました。なかでも、市民活動に関する会員の皆様からのご相談はもちろん、一般の方からの問い合わせなどもいただき、少しずつではありますが、このセンターの機能が認められつつあることを実感しました。また、刻々と東京から届く「市民活動促進法案」の行方には一喜一憂しつつも、リアルタイムで国会を意識するという体験ができ、自分たちの暮らしは自分たちでつくるということを改めて意識する機会を得ることができました。

そこで、このたび「せんだい・みやぎNPOセンター」の会員の皆様に、事務局の活動をお知らせする通信「みんな」を発行することに致しました。いつも楽しみにご購読いただける通信にしたいと思しますので、応援してください。また、励ましのお便りやご意見、お知らせなども、どしどしお寄せください。

(紅邑)

この事務局通信「みんな」は、事務局、理事会・企画委員会等の活動報告とイベントや講座等のお知らせ、それにNPO関連情報(新聞・雑誌記事やNPO法案情報など)を会員の皆様に毎月お届けするものになります。「みんな歳時記」は、執筆担当者の主観も交えながら、センターの活動とそれに関わる思いのあれこれをお届けするページとなります。よろしく願いいたします。

(加藤)

※「みんな」という名前は、せんだいのせと、みやぎのみを合わせると「セミ」になるという、誠に短絡的な発想から生まれたようですが、民設民営というこのセンターの趣旨を反映しているという思いがあります。はい。

#### ◆今回の内容

- 1、事務局活動報告
- 2、今後の催しの案内
- 3、みんな歳時記
- 4、NPO関連資

# 1、事務局活動報告

- 1 1月10日 東京のNPO団体・POWER～市民の力～・来訪
- 1 1月11日 青森のNPO団体  
協同組合プランニングネットワーク東北・ヒアリング
- 1 1日 仙台市長との懇談会出席（紅邑）
- 1 1日 第1回理事会開催
- 1 1月19日 総務庁東北管区行政監察局・ヒアリング
- 1 19日 宮城県行革推進委員会出席（紅邑）
- 1 1月20日 センダードサロン「図書文化を考える」
- 1 1月21日 東北大・非営利組織論ゼミ・ヒアリング
- 2 1日 住信基礎研究所・ヒアリング（加藤・新川・藤田・横須賀）
- 1 1月27日 自治大学校と  
千葉のNPO団体・市民ネットワーク千葉・ヒアリング
- 1 1月28日 日本NPOセンター理事会（加藤・山田）  
日本NPOセンター1周年記念フォーラム（紅邑）  
国土庁研究会（加藤）
- 1 2月 1日 第2回理事会・第1回企画委員会合同会議
- 1 2月 3日 仙台市・市民公益活動支援策検討委員会出席（加藤）  
市民活動地域支援システム研究会  
報告書作成打ち合わせ（大阪）（紅邑）
- 1 2月 4日 河北特集記事取材（12月19日掲載）（加藤・紅邑）
- 1 2月 9日 事務局会議（加藤・紅邑・菅）  
市民活動に役立つ「実」になるセミナー開催
- 1 2月11日 仙台JCボランティアサポート委員会代表・来訪
- 1 2月12日 市民活動地域支援システム研究会・全体ミーティング  
（加藤・紅邑）
- 1 2月16日 宮城県知事表敬訪問（加藤・山田・横須賀・紅邑）  
仙台JCボランティアサポート委員会出席（加藤）
- 1 2月15日 日本財団打ち合わせ（加藤）  
NPOセミナー「NPO発展の新戦略」出席（加藤）
- 1 2月17日 河北新報社報道部取材（1月3日掲載）（加藤・紅邑）
- 1 2月18日 センダードサロン「市民活動年末井戸端会議」
- 1 2月19日 河北新報社特報部取材（加藤）
- 1 19日 宮城県行革推進委員会出席（紅邑）
- 1 2月22日 仙台市長表敬訪問（加藤・山田・横須賀・紅邑）
- 1 2月24日 仙台市産業振興事業団・来訪
- 1 2月27日 大掃除
- 1 2月29日 企業フィランソロピー部会

## 2, 今後の催しの案内

1月22日(木)

セナードサロン  
「マスコミとの上手なつきあい方」  
(午後7時より: 仙台市福祉プラザにて)  
参加費: 500円

1月23日(金)

市民活動団体の「実」になる話セミナー  
「仲介型組織・  
世田谷ボランティア協会事務局長」  
ゲスト: 世田谷ボランティア協会事務局長  
山崎 富一さん  
午後7時より: 戦災復興記念館・第4会議室  
参加費: 会員・1000円、一般・1500円  
大学生・500円

2月 1日(日)

NPOフォーラム in 東北 '98

### NPO体験フォーラム「それぞれのNPO」

(会場: 仙台市戦災復興記念館)

- \* 午前(11時~12時): パネルディスカッション  
「話してみよう、初めてのNPO体験」
- \* 午後(1時~4時)
  1. NPO基礎講座 (定員50名)
  2. NPOが求めるもの・提供するもの  
(行政・企業との関わりの中で) (定員50名)
  3. 市民活動と企業市民活動 (定員50名)  
(NPOと企業が描くパートナーシップ像)
  4. ワークショップ「事業計画の立て方」  
(定員20名)
- \* 参加費
  - 会員 / (準会員も含む)
    - 午前・午後通し券: 2000円
    - 午前・午後のみ券: 各1500円
  - 一般 / 午前・午後通し券: 3000円
  - 午前・午後のみ券: 各2000円
  - 大学生 / 午前・午後通し券: 2500円
  - 午前・午後のみ券: 各1800円

### 3、みんな歳時記

by 加藤哲夫

11月11日の第1回理事会で当面、4つの企画委員会と専門部会の設置が決定され、動きだしました。情報サポート部会は、山田晴義理事、兵頭博行理事を中心に、宮城県内7ブロックの地域間情報交流を推進する企画を練っています。情報誌の発行やブロックごとの交流会も視野に入れながら準備を進めています。研修企画・研究部会（担当：矢吹真理子企画委員長）は、1月11日～12日に、POWERという研修専門のNPOと合同合宿を予定しております。成果を期待してください。出前でさまざまな講座を企画できるようになろうと思っています。企業・フィランソロピー部会（担当：江尻行男企画委員、紅邑晶子理事、大滝精一理事、伊勢泰昌企画委員他）は、年末に会議を開き、今後の方針を討議しました。当面、4つほどの活動方針を考えています。（①企業市民活動推進センターのような相談窓口の設置を研究・検討する。②若手企業人を中心とした「企業市民活動研究会」を発足させる。③仙台青年会議所の98年度ボランティアサポート委員会と提携していく。④県や市の外郭の産業振興系財団と提携して企業に働きかける。）具体的には2月1日のNPOフォーラムにおいて、分科会をひとつコーディネートし、その後②の研究会発足をめざしています。また、2月1日の「NPOフォーラム in 東北」企画委員会は、新川達郎理事、高橋万里子企画委員の担当で、現在準備が進められています。この通信と一緒に、ご案内のチラシ等が同封されるはずです。

発足して2ヵ月、各地に出かけて感じるのは、「せんだい・みやぎNPOセンターは全国的に熱く注目されている！」ということです。そして、様々な市民活動に携わっている方々とお会いして、ますます強く思うのは、「NPO（というビジョン）に大きな期待が寄せられている」ということです。98年も頑張って、いい仕事をしていきたいと思っています。よろしく！